

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)中村鋼材株式会社 工場棟 新	階数	地上1F
建設地	枚方市堂山東町1657番3他26筆、中	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	60 人
気候区分	5地域	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年12月1日
敷地面積	11,307 m ²	作成者	ラン建築事務所 芝池正治
建築面積	2,244 m ²	確認日	2015年12月1日
延床面積	2,276 m ²	確認者	ラン建築事務所 芝池正治

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	<p>隣地境界より4m以上セットバックして設計し、周辺環境に配慮し計画した。</p> <p>その他 既存建物の解体時の分別処分や部材のリサイクルなどを行うことにより、新しい資源の削減やゴミの削減に努める。</p>
Q1 室内環境	<p>作業時・建物使用時には開口部を開けて積極的に外気を取り入れ、かつ扇風機などにより室内の空気を循環させることにより、室内環境の向上を図っている。</p>
Q2 サービス性能	<p>建物内部に構造部が露出しているので構造に影響することなく設備機器の更新が行えるように計画している。</p>
Q3 室外環境(敷地内)	<p>外構には緑地率20%以上を確保し、駐車場などには緑地ブロックなどを敷設することにより景観向上に努めた。また外壁色には景観条例の基準に沿って周辺に配慮した計画を行っている。</p>
LR1 エネルギー	<p>空調設備・給水設備を設置しないことにより二次エネルギー使用の低減・一次エネルギーの低減を目指している。</p>
LR2 資源・マテリアル	<p>既存建物を解体し、リサイクル可能な構造上影響のない部材を極力使用することにより、新規の資源利用を低減している。</p>
LR3 敷地外環境	<p>空調設備を設置・利用しない為、排熱やCO₂排出を低減しており、また給水設備を設置していないので汚水の放流を抑え環境に配慮した。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0038

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)中村鋼材株式会社 工場棟 新築工事					
	建設地	枚方市堂山東町1657番3他27筆、中宮大池1丁目4367番・4377番					
	用途/区分	工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					3	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
省エネルギー対策		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.0	3	
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	4.0	3
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	2.5	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.0	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				